

平成22年 6月 第291号

大代地区コミュニティ推進協議会
(広報部)
事務局：大代地区公民館
☎364-8442

ふれあい

〈掲載目次〉

- 平成二十二年度迎えて 1
- 人物往来3回目は 1
- 総会のお知らせ 3

- 大代の歩み(二十七) 4
- 貞山運河周辺清掃行われる 4
- ふれあい短歌(雨季特集) 4
- ふれあい俳句 4

平成二十二年度迎えて

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

大代地区コミュニティ推進協議会の定期総会を四月二十六日開催しました。

二十一年度事業及び収支決算、二十二年事業計画(案)及び収支予算(案)も承認されました。

コミュニティの二十一年度の事業も、無事地域の方々のご協力により終了し、大変感謝しております。また、大代地区公民館管理運営について、意見交換会と会議も七回開催され、市関係機関及び大代地区各区長、各種団体の方々に参加していただきました。事務、運営受託で確認しております。また、移行までの非常勤職員として二名の方々の採用を市より認められております。

二十四年度からの管理・運営完全移行の計画に基づき、今年二十二年度は地域センターとして管理・運営の業務について市、区、各種団体の方々と検討委員会を設置し、移行内容を確認、納得するセンターとして地区の拠り所となるようにと思っております。

今年も広報部「ふれあい」毎月発行、環境美化部の貞山運河周辺清掃、体育部のグラウンドゴルフ、ポウリング大会、

コミュニティ推進部の新年を祝う会など事業として行いますので地域の方々のご協力お願い申し上げます。

○ 推進事業

・ 広報部

広報誌「ふれあい」の毎月発行

・ 環境美化部

貞山運河周辺等清掃 年二回
(五月・十月)

・ 体育部

グラウンドゴルフ大会(十月予定)

ポウリング大会(十一月予定)

・ コミュニティ推進部

新年を祝う会(平成二十三年一月)

・ その他

大代地区出前クラシックコンサート
(九月)

人物往来3回目は

大代中区町内会長 小野 菊郎

大代地区の安全を守る駐在所長

グループホーム(認知症)の所長

写真・ボランティアのマルチ人間

職場・在宅介護に全力投球する

お嫁さん

を紹介します。

大代地区を守る駐在所長

このごろ、ミニパトカーをよく見かけます。昨年四月赴任された大代駐在所武田所長さんです。中区住民の方々等から武田所長さんの献身的なお仕事を地区住民へ「ふれあい」を通して紹介してくださいと依頼がありました。常時、地区内のパトロールをし、住民と対話をなされておられることがよく分かりました。お陰様で安心して外出が出来るようになり感謝いたしております。



武田所長さんは、仙台市太白区に生まれ、警察官になって五年目です。管内から犯罪をなくすよう毎日パトロールを続けておられます。学校行事、地区の各会合、交通安全講習会等に制服姿で出席され、交通安全の必要性、管内治安情勢、万引き被害防止等具体的にお話しされております。この行動力は、近年なかったのではないのでしょうか。住民の方々からは万来の信頼を受けております。

赤色灯を点滅したパトカーは地域の安全の象徴です。今後もお身体をご自愛され大代地区を守っていただきませうようお願い申し上げます。

地域との関わりについて

グループホーム貞山みよりの家所長佐藤洋子



グループホームは地域密着型サービスの施設です。貞山みよりの家は、利用されている方々の生活を支援する場所であり、利用されている方の生活や、もともと持っていた暮らしをしっかりとイメージしてサポートし、昔からの友人知人のつながりを大切に断ち切ることなく継続的に生活出来る様お手伝いをさせていただいております。ホーム入居者は、地域の一員として町内会行事には、積極的に参加させていただいております。柏木神社祭礼時の神輿渡御、曉流さんの慰問、食改、婦人会さんの訪問、柏幼稚園児の訪問は入居者の生活に活気を頂き感謝いたしております。年6回開催します運営推進会議は区長さん、民生委員さん、班長さん、駐在所、消防署、市役所等参加を頂きホーム運営について種々アド

バイス、相談にのって頂いております。今後も地域に密着し、皆様との関わりを大切にしてまいります。よろしくお願い申し上げます。

写真・ボランティアのマルチ人間

風景をそのままカメラに収め、自然の神秘さを見せてくれる方を紹介いたします。宮城武雄さんです。主に東北の自然、祭り



を撮影、芸術作品に仕上げ種々のフォトコンテストで最優秀賞等を獲得しております。作品の撮影には、シャッターチャンスがポイントとの事で自然の光を生かした濃淡が鑑賞者の心を捉えて離しません。この技術を生かされ宮城県社会福祉協議会傘下の写真倶楽部ではデジタルカメラでの撮影、パソコンでの画像処理指導、日本写真療法家協会会員として、宮城県子ども病院ではカメラ撮影を通して行う治療に協力しております。地元では、敬老会開催時参加者の集合写真、スナップ写真を撮って頂き参加者

から感謝されております。又、多賀城史跡の案内ボランティアを長年勤めてもおられ、なお且つご自宅ではコインランドリーも経営なされておりますマルチ人間です。これからも、写真で活躍されますのでお聞きしたいことがあれば一声かけては如何でしょうか。

地域で生活するということ

大代中区 渡邊文子

高校時代に松島へ行こうと友達と仙台から乗った仙石線。苦竹を過ぎると、田んぼが続きとても広々した景色。そんな土地に嫁ぐとは思ってもありませんでした。嫁いではや25年。嫁いだ頃大代には、魚屋さん、



八百屋さん、お米屋さん、パン屋さん、自転車さんがありました。スーパーでの買物がほとんどだった私にとってはとても新鮮でした。お店の人に「どこのお嫁さん」と尋ねられ、店先で同じぐらいの子供を連れていらっしゃる方とお話したり、とても懐かしい思いがします。又25年前今の生協の当たり

は田んぼで、この時期になると蛙の音が聞こえていました。近所との付き合いが希薄な土地で育った私は、子供の成長と共に子ども会やスポーツ少年団の活動を通して地域で生活することの楽しさを感じられるようになりました。子供を通じて知り合ったお母さんとのティータイム(お茶のみ)。

時には「代替わり」したのかといわれる声を「天の声」と受け流した時期もありました。ティータイム、時にはお酒を飲み、楽しい輪が広がり、互いに声をかけ、おしゃべりできること、時には相談することが出来ること、つくづく地域っていいな、と思うようになりました。今大代の間模様も変わり「代替わり」「地域替わり」してきていると思います。「新しいもの」と「今まであったもの」が共存することで何かが生まれ、同時にそこに人間模様が生まれるのではないかと思います。家族のことで悩んだとき近くに住む叔母さんに何度も駆け込み、時には涙を流しながら話を聞いてもらったことがありました。とても感謝しています。今こうして、家族と生活できるのも、その時「私の気持ちを分かってくれる人がいる」という思いが私の支えになっていたと思います。人間は一人では決して生きられないものではなく、人の心は人の心で支えられ、癒されるのではないかと思います。今、私たち家族は地域の皆さんに支えられ、生活できることに感謝しています。互いに支え

る地域として、家族を抱え、私に出来る事はないかと思っています。大代内の地域コミュニティを大切に、互いに見守り、声を掛け合うことが出来るこの地域でこれからも生活していきたいと思えます。皆さんよろしくお願ひします。

総会のお知らせ

大代婦人防火クラブ会長 後藤 重子
こんにちは婦人防火クラブです。火災警報機の設置はお済みですか。

左記の要項にて総会が開かれます。婦人防火クラブは全戸加入です。皆様のご参加により有意義なご意見をいただき、よりよいクラブ活動を目指したいと思います。

記

日時 平成二十二年六月五日(土)

十九時から

場所 大代地区公民館

二階会議室

※総会終了後、多賀城消防署第一係特別救助隊長、鈴木啓一様による「平成二十年岩手・宮城内陸地震の派遣活動について」の講話がございます。

大代の歩み(二十七)

大代南区 渡邊 巖

前号に記した『為政者の農民統制』とはどの様なものだったのか。

幕府が慶安二(一六四九)年に公布した御触書と同様に、仙台藩でも寛文八(一六三八)年頃から百姓に関する条目がたびたび公布され、享保四(一七一九)年に藩内の百姓に対し一六ヶ条から成る基本方針を示している。このうち、「百姓身持」と「衣類・家作」については次のような決まりになっていた。

①百姓身持「寛文八年の項目」

イ、百姓は雑穀を常食とし、米をみだりに食べないこと。

ロ、相撲・あやつり等の見物は禁止する。

ハ、肝入・検断(大庄屋)はもとより、百姓は乗り物禁止

ニ、神事・祭礼・葬礼仏事・婚礼等は身分相応に(一汁二菜と酒肴一種類、招待客も親類までに限る)

②衣類・家作

イ、衣類：大肝入は絹・紬・布木綿、百姓は布木綿のみ。

ロ、家作：街道筋や宿場では襖・障子許す。街道筋や宿場以外では、大肝入・肝入で街道表に面した部屋の板敷を許すが、天井板・長押・

床板は禁止。

その他、生活面では伊勢・熊野・高野山・出羽湯殿山参詣の原則禁止(延宝三年)と寺社参詣の許可制、参詣費用の借金禁止、賭博などの行為に厳しい制裁を加えている。

この様に度重なる飢饉、冷害に見舞われた村々も近世(江戸時代)後期を迎える頃には農民自立の気運が興り、さまざまな経済活動が活発に行われるようになってきたが、その為に農民間に貧富の格差が生じて拡大し折から黒船の来航等もあつて幕末も近く、物情騒然たる世相となつた。

大代も例外ではない。 続く

貞山運河周辺清掃行われる

環境美化部長 荒木 慶蔵

恒例となりました春の貞山運河周辺清掃作業は去る五月二十三日(日)早朝から五十九名の方々のご参加で行われました。ご協力ありがとうございました。

お陰様で大代地域の環境浄化が図られたものと感謝申し上げます。

十月にも秋の貞山運河がございますので、皆様のご協力をお願いします。

ふれあい短歌(雨季特集)

大代西区 藤田 遊子

幾度も柳に跳びつく 雨蛙

小野道風 書家となりたり

土砂降りに 一挙に増えし 川の水

助けを求む 人の声あり

大雨に 忽ち崩る 蟻の列

河辺の我が家 流されゆきぬ

ふれあい俳句

笠神西区 本郷 勝子

微笑んで 今恋してる 八重ざくら

ダム放流 宙返りしている 鯉職

月朧 熱海の海岸 ウォーキング

春の芽を 全部食して 気力湧く

青葉潮 夕陽と富士の シルエット

(城ヶ崎海岸にて)

新緑や 富士を仰ぎて 雄大さ

(十国峠より)

八 幡 森 季子

鴨とまり 大方の梅 散らしけり

花冷えや はやばや 壘む ブルーシート

花の雲 半世紀めの いとこ会

濃山吹 山陸道の 風に揺れ

花しべの 足にやさしき 散歩道